

長期保水性ブロックシステムを開発・実用化 ～無降雨で2週間の効果持続を確認～

三菱マテリアル株式会社(本社:東京都千代田区、社長:井手 明彦)と東京舗装工業株式会社(本社:東京都千代田区、社長:大胡 秀一)は、長期間の保水が可能な保水性ブロックシステム「アースクールブロック舗装システム」を共同開発し、10月より本格的な営業活動を開始しました。

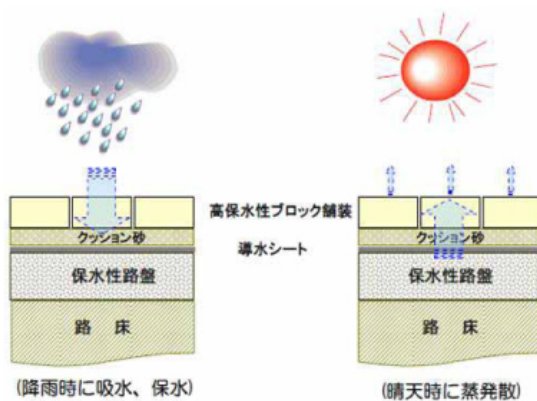
都市部におけるヒートアイランド現象は、アスファルト舗装面上の高温化が一因といわれ、気温約30度でアスファルト舗装面は60度以上になるともいわれております。今回開発した「アースクールブロック舗装システム」は、ヒートアイランド対策のために保水性ブロック、導水シート、保水性路盤を一体化した舗装システムとして開発し、次のような特徴を有しています。

1. アスファルト舗装面が60度以上になる気象条件下で、アスファルト舗装に比べて表面温度を15度以上低下させることが可能
2. 1㎡で約56リットルの保水能力、無降雨で約2週間の路面温度抑制効果が持続可能
3. 従来の舗装構造を大きく変える必要がなく、既設舗装の更新工事にも適用可能

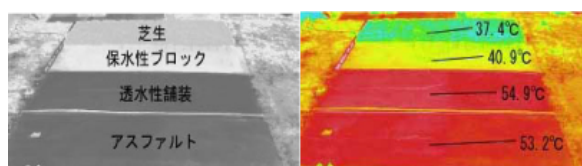
従来の保水性舗装は、保水性ブロックの保水能力だけで路面温度の抑制をはかるものが多く、保水性能の持続日数が課題となっていました。「アースクールブロック舗装システム」は、保水性ブロックだけでなく、ブロック下に敷き詰める路盤にも保水機能を持たせ、ブロックと路盤との間に導水シートをはさみ込むことにより、路盤に蓄積された水分も円滑にブロックに導水し、路面温度抑制効果の長期化が可能となりました。

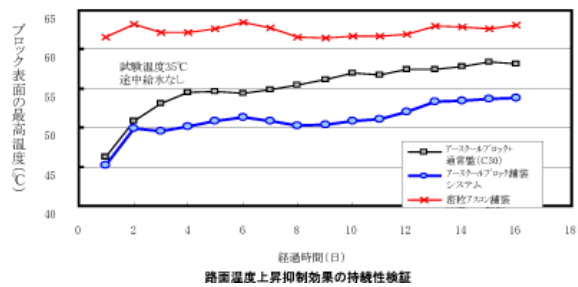
今後、両社ではヒートアイランド対策の一環として「アースクールブロック舗装システム」の提案・普及に努めてまいります。

○アースクールブロック舗装システムの概念図



○路面温度の上昇抑制効果





○三菱マテリアル株式会社

本店所在地: 東京都千代田区大手町1-5-1

代 表 者 : 取締役社長 井手 明彦

資 本 金 : 119,457百万円

主要事業 : 銅・金・銀等の製錬・加工・販売、セメント及びセメント関連製品の製造・販売、超硬工具・高性能材料等の製造・販売、電子材料・電子デバイス製品・多結晶シリコン等の製造・販売

○東京舗装工業株式会社

本店所在地: 東京都千代田区外神田2-4-4

代 表 者 : 大胡 秀一

資 本 金 : 100百万円

主要事業 : 舗装工事業、土木工事業、とび・土木工事業、水道施設工事業、造園工事業、石工事業、鋼構造物工事業、塗装工事業、スポーツ施設工事、アスファルト合材・骨材の製造および販売、特殊セメントなどの販売、産業廃棄物処分業(アスコン・コンクリートガラの廃材の受入・破砕中間処理)など

以 上